

市公式ホームページをリニューアルします!!

皆さんのご意見を聞かせてください!!

かすみがうら市では、ホームページのリニューアルに向けて、皆さんがどのようにホームページを利用され、どのような情報を必要とされているのかを把握し、より良いホームページにするため、アンケートを実施しています。

アンケートにつきましては、下記 URL を Web に直接入力いただくか右記二次元コード(QRコード)を読み取っていただく開始されます。ご協力よろしくお祈いします。



情報広報課(霞ヶ浦庁舎)

URL <https://www.city.kasumigaura.lg.jp/page/page007791.html>



千代田神立ライン 運行時刻の改正のお知らせ

令和2年4月1日(日)から、千代田神立ラインの運行時刻を改正しますので、お知らせします。

改正概要

- 14便から16便に増便
- 最終便を19時台から18時台に変更

改正後の時刻表

神立駅西口/東口発

主な停留所名	1便	3便	5便	7便	9便	11便	13便	15便
神立駅西口		7:40		10:20		14:55	16:30	
神立病院		7:45		10:25		15:00	16:35	
大塚団地		7:51		10:31		15:06	16:41	
高木医院		7:55		10:35		15:10	16:45	
神立駅東口(着)		8:05		10:45		15:20	16:55	
神立駅東口(発)	6:55	8:10	9:10	10:45	11:25	15:20	16:55	18:10
土浦協同病院	7:10	8:25	9:25	11:00	11:40	15:35	17:10	18:25

土浦協同病院発

主な停留所名	2便	4便	6便	8便	10便	12便	14便	16便
土浦協同病院	7:15	8:30	9:30	11:05	13:40	15:40	17:40	18:30
神立駅東口(着)	7:30	8:45	9:45	11:20	13:55	15:55	17:55	18:45
神立駅東口(発)			9:45		13:55	15:55		18:45
高木医院			9:50		14:00	16:00		18:50
大塚団地			9:54		14:04	16:04		18:54
神立病院			10:00		14:10	16:10		19:00
神立駅西口			10:10		14:20	16:20		19:10

関鉄グリーンバス(株)石岡営業所 ☎0299-22-3384



市ホームページ



文芸ひろば

詠歌の紹介

千代田俳句同好会

黒松の平らに延びて風光る
青空へ枝をゆたかに桜の芽
老梅も力の限り咲きほこり
水鳥や頭うずめて波まかせ
薄水の池に流れのありにけり

中島暉子
萩原初枝
福田妙子
山内勝昭
大塚隼人

紫陽花俳句会

雲まとい晴れ着のとき初筑波
かすかなる土の動きや春隣
飾るもの少なくなりし二月かな
冬の畑太陽ハネルに陣取らる

飯田 功
久保慶悦子
萩原とし子
福田宏通

出島短歌会

「ユウマ」とうしとトリバー 犬年老いて黒毛の中に白きの混じる
「おろそかに生んでくれてよかった」と語るストーマ付けし十五歳の少女
何をするにあらねど仰ぐ冬、空に霧の分布か空は水色
もう六年ママ不在の孫達はさびしくないよとわれを気使う

仲谷香代子
薬師寺玲子
飯島ヒロエ
名倉親子

投稿作品

ペブルやセシウム等のカタカナ語花見の記事の側に目を剝く
青空の光り集めて福寿草雲足の早めて今日の春一番
朝日射す水辺に水鳥群がりて餌をついさみ楽園のよう
長江にコナナウイルス荒ぶるも武漢の梅よ咲けるや涼と霞
霞たつ漫ろ歩きの路の傍嬬やかなりし雪やなき咲く
母の齢起えし年に病得延命を願う墓参りせん
百草の霜枯の朝青葉して水仙の花香り床しき
つくしの芽ぼつんとひとつ線路わき
朝厨酢の香漂ぶ雑祭

菅谷味子
飯田宗二朗
齊藤勝広
中島良平
沽野はつ子
横井正子
石塚 清
いいだきを
竹村啓子

▶投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。4月2日(日)までに情報広報課(〒300-0192 大和田562番地)へお願いします。なお、応募多数な場合には掲載されない場合がありますのでご了承ください。(内容を確認する場合がありますので、電話番号もご記載ください。)また、音声読み上げに対応するため、漢字にはふりがなの記載をお願いします。

健康・健幸
応援宣言!

かすみがうら 健康増進プログラム



健康カレンダー



災害からママと子どもを守る

災害はいつ起きるか分かりません。災害を最小限にとどめるには、自分のことは自分で守る「自助」が防災の基本となります。災害への備えは、災害が起きた時のことをイメージし、どう行動するかを事前に考えることが大切です。また、災害が起こったときのために、具体的な対応や連絡方法について家族で話ししておくとともに、日ごろから近所と交流しておくことも大事です。使い慣れた哺乳びんや紙おむつなどをすくりに持ち出せるようしておきましょう。そして、普段から非常用持ち出し品を持ち歩いておく、外出時に被災した場合に役立ちます。災害がどこにいても起きることを想定して備えましょう。

災害時避難用リュックに備えておくとい備蓄品

- 育児用ミルク ○ 水 ○ おしりふき
- プラスチック哺乳びん・乳首 ○ 離乳食
- 哺乳びんの消毒剤 ○ 清浄綿 ○ 紙おむつ
- タオル・バスタオル ○ 肌着 ○ 子供の服
- ガーゼのハンカチ ○ 下着 ○ 生理用品
- おんぶ紐

※水は赤ちゃん用または軟水を用意しましょう。

このほか必要となるもの

- 携帯電話 ○ 携帯ラジオ ○ 懐中電灯
- 非常用保存食 ○ 飲料水 ○ ビール袋
- 常備薬やばんそうこうなど
- ※食糧や水は最低限3日分は用意しておきましょう。

必ず携帯するもの

- 母子健康手帳 ○ 健康保険証 ○ 診察券
- お薬手帳

※携帯電話などは使えなくなる可能性があるため、紙などに連絡先を記入しておき、母子健康手帳と一緒に持つていくと安心です。

災害時の安否確認方法

- NTTの災害伝言ダイヤル【1717】
- 災害用伝言板【Web171】

健康づくり推進課

☎0299(8098)2312